



学校だより

令和3年9月号

【令和3年9月3日】

佐賀大学教育学部附属特別支援学校

# ひかり



## 復活「校歌レリーフ」

体育館改修前に設置されていた、木製の「校歌レリーフ」の歌詞が修復されて復活しました。改修前に壁から下ろされた「校歌レリーフ」は、古くなり、文字の至る所が欠け、ボロボロになっていました。そこで、本校と長い間ともにしてきた「校歌レリーフ」を修復することにしました。木工班の生徒の皆さんにも手伝ってもらい、きれいに修復することができました。

これからも、ずっと子どもたちを見守ってほしいと思います。新型コロナウイルス感染症が終息し、思う存分大きな声で、元気いっぱい校歌を歌える日が早く来ることを願うばかりです。

体育館に入られた際は、「校歌レリーフ」をご覧ください。どこが修復された所か、わからないくらい、きれいに復活しています。



全校集会

## 歩行者（子ども達）を守るために

保護者の皆様には、自家用車等による送迎時に、保護者駐車場を積極的に活用していただき、ロータリー内の混雑緩和にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、保護者駐車場やロータリー周辺には歩道と車道の区別がなく、歩行時に危険な場面もみられました。そこで、5月初旬から歩行者を優先とした、歩道や横断歩道を石灰で簡易に作成していましたが、大学から予算をいただき、しっかりした白線と、「徐行」や「とまれ」といった路面標示を作成することができました。

これからも、歩行者は白線の内側を歩き、車は歩道を避け走行及び駐停車していただくことで、校内の安全を確立したいと考えております。この取り組みをとおり交通安全について、日々の生活の中で実践していきます。

将来的には、駐車場へのアクセス道の道幅を広げ、更に安全に配慮できるようにと考えています。校内では、より一層歩行者を守る運転をお願いします。



## 東京 2020 パラリンピック聖火フェスティバル

8月16日（月）

県内の特別支援学校の生徒が集まって、「東京 2020 パラリンピック聖火フェスティバル」が行われました。

午前中は、吉野ヶ里公園で「採火」が行われました。古式の「舞錐式」での採火は、とても体力と根気のいる作業で、記録的な大雨の翌日ということもあって湿った空気の中、諦めず、何度も挑戦し、最後には県内特別支援学校9校すべての火を熾すことができました。

午後からは、県庁で「出立式」が行われました。ランタンで運ばれた聖火は、佐賀県代表として聖火リレーに参加される方に無事に渡り託すことができました。

本校からは、高等部2年生と中学部3年生の2人が、このフェスティバルに参加しました。

オリンピック・パラリンピックが7月末から開催され、多くの方が、選手の活躍に、感動と勇気をもたらったのではないのでしょうか。

佐賀県では、3年後に SAGA2024 国スポ・全障スポ大会が開催されます。多くの競技が行われます。児童生徒のみなさんも、いろいろなスポーツに挑戦してみてください。



吉野ヶ里公園

県庁（県民ホール）

### 今後の予定

- ～9月10日（金） 教育実習 14：30下校
- 9月15日（水） 佐賀大学オーケストラとの交歓会 11:00-11:30（体育館）
- 9月16日（木） 不審者対応避難訓練・不審者対応講話（体育館） 10:30～11:20
- 9月30日（木） 前期終業式
- 10月1日（金）～10月4日（月） 秋季休業
- 10月5日（火） 後期始業式



佐賀大学教育学部附属  
特別支援学校

〒840-0026 佐賀市本庄町大字正里 46-2

TEL 0952-29-5045（職員室）

0952-29-9676（事務室）

Fax 0952-28-9850

学校 HP <http://www.yougo.pd.saga-u.ac.jp/>

学校代表メール [futoku@ml.cc.saga-u.ac.jp](mailto:futoku@ml.cc.saga-u.ac.jp)